

各位

2011年2月1日
株式会社 三重銀行

肉用牛を担保とした動産担保融資(ABL)の取組みについて
～東海地方で初めて、全国肉牛事業協同組合(JCIC)と提携してご融資～

株式会社三重銀行(本店:四日市市、頭取:種橋 潤治)は、全国肉牛事業協同組合(理事長 山氏 徹以下「JCIC」という)と提携し、有限会社伊藤牧場(所在地:津市、代表者:伊藤 英雄氏)に対し、肉用牛を担保とした動産担保融資(ABL:アセット・ベースト・レンディング)を行いましたのでお知らせいたします。

なお、JCICと提携したABLは、東海地方の金融機関で初めての取組みとなります。

当行は、地域密着型金融の推進施策として、「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」を掲げ、ABLを推進しています。今後も、このような取組みを通じ、中小企業のニーズに対応した商品の提供に努めてまいります。

記

1. 導入企業概要

企業名	代表者	所在地
有限会社伊藤牧場	伊藤 英雄	三重県津市一志町高野1168番地

金額等ご融資条件の公表は控えさせて頂いております。

2. 全国肉牛事業協同組合(JCIC)との提携内容

JCICは、国が整備する個体識別番号(トレーサビリティ)制度を活用し、牛1頭毎の移動・出荷履歴等を管理するとともに、牛の価格を評価します。当行は、担保取得する肉用牛の管理・評価等をJCICに委託することで、担保牛の適切な管理評価が可能となります。

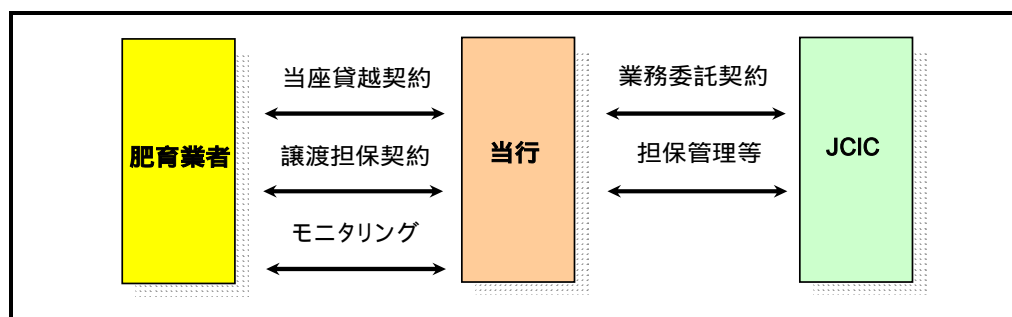
3. ABL(アセット・ベースト・レンディング)とは

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法として注目されており、企業の商品在庫等を担保に資金を貸し出す新しい形式の融資手法です。

4. 本件スキームの概要

肉用牛を担保とし、肉用牛肥育業者と当座貸越契約を締結し融資極度枠を設定します。一定の融資枠を設定することで、肥育業者の素牛 購入資金や肥育経費等の資金ニーズに迅速かつ安定的な対応が可能になります。(素牛...概ね生後6ヵ月以上12ヵ月未満で、肥育牛のもとになる牛)

【スキーム図】



以上

本件に関するお問い合わせ先 業務統括部 森田 TEL(059)354-7141
業務推進部 堀部